

前学長望月日雄殿下は、昨春四月二十日に七十七才をもち、御遷化になられました。学長としては短かい年月でしたが、理事長・学監としては、昭和三十四年以來永年にわたって、本学園の充実・発展に尽力して来られました。謹んで増円妙道をお祈り申し上げます。

後任の学長として、望月日滋殿下が六月十七日御入山になられました。宗務総長として、又立正大学常務理事として、更に立正育英会の理事長として、永年にわたり人材養成につとめて来られているだけに、本学の学長として最もふさわしく、大いに学園発展の上でご期待申し上げます。ことができるものと思います。また新学長によって人事が発令になり、前理事長の竹下真孝先生は御退任になられ、新しく小林顕栄先生が理事長に御就任になられました。

学園もこうして新しい学長・理事長をお迎えし、又新しい段階に進むこととなりました。室住学頭先生の古稀記念祝賀会も今秋開かれる予定ですし、同窓会でも『全国同窓会名簿』を作製する運びになっております。

学園も活潑な動きを見せておりますが、全国有縁各位のご協力ご支援を切にお願い申し上げます。(H・U生)

棲 神 四十七号

昭和五十年三月二十日 印刷

昭和五十年三月二十五日 発行

編集者 里 見 泰 穩

発行者 室 住 一 妙

印刷者 宮 田 如 龍

甲府市中央二丁目十二―三十一

印刷所 大 宣 堂 印 刷

山梨県身延山東谷

(☎NO、四〇九―二五)

発行所 身延山短期大学学会

振替(甲府) 一二七五番

電話身延(☎五六一) 二一〇二〇七